

三菱パイプ用ファン (給気用)  
〔トイレ・洗面所用〕

形名  
V-08PQ7

取扱説明書

お客様用

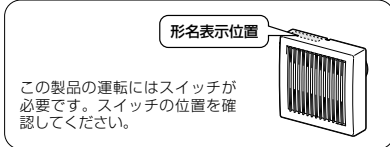
■ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

この製品は日本国内専用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

| 警告                               |   | 注意                                   |   |
|----------------------------------|---|--------------------------------------|---|
| 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があります |   | 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの |   |
|                                  | ●ガス漏れに気が付いたときは、換気扇(電気器具その他)のスイッチの入・切をしない<br>爆発や引火の原因。   |                                      | ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない<br>本体・部品の落下によるけがの原因。                       |
|                                  | ●製品を水につけたり、水をかけたりしない<br>ショートや感電の原因。   |                                      | ●高温(40℃以上)になる場所や直接炎があたり、油煙の多い場所や有機溶剤・可燃性ガスがかかる場所では使用しない<br>火災の原因。 |
|                                  | ●改造や分解はしない<br>火災・感電・けがの原因。<br>修理はお買上げの販売店または「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。  |                                      | ●塩害・温泉害の発生している場所で使用しない<br>本体・部品の落下によるけがの原因。                       |
|                                  | ●交流100Vを使用する<br>直流や交流100V以外を使用すると感電の原因。<br>●異常・故障時には、直ちに使用を中止する<br>そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。<br>(異常・故障例)<br>●スイッチを入れても羽根が回転しない。<br>●回転中に異常音や振動がする。<br>●回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です。)<br>●こげ臭いにおいがする。<br>●本体据付部に腐食・破損等がある。等<br>※すぐに電源プラグを抜くか分電盤のブレーカーを切ってください。販売店へ点検修理を依頼する。<br>●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る<br>感電やけがの原因。 |                                      | ●運転中に羽根の中に指や物を入れない<br>けがの原因。                                      |
|                                  | ●指示に従う  |                                      | ●お手入れの際は手袋を着用する<br>着用しないおそれがある。                                   |
|                                  |   |                                      | ●部品は据付けは確実に<br>落下によるけがの原因。  |
|                                  |   |                                      | ●長期間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る<br>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。 |



3.お手入れ後の据付け

- 据付けは取りはずしと逆の順序で行う。
- 据付け後、次の確認をする。
  - グリルが確実に据付けられていますか。
  - 異常な音が出ていませんか。(必ず運転をして確認してください)



お願い

- グリル表面の円板(黒色)を引っぱたり、はずしたりしないでください。
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- お手入れの際、羽根に衝撃を与えたり、モーターの軸に無理な力をかけないでください。(異常音発生の原因になります)
- 羽根を取りはずした場合は、羽根の向きを間違えないよう据付けてください。

故障かな?と思ったら

- 次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店または、工事店にお申しつてください。

| こんなとき                | 原因  | 点検・処置                 |
|----------------------|---|-----------------------|
| スイッチを入れても羽根が回転しない    | 分電盤のブレーカーが切れていませんか                              | 「入」にします               |
| 羽根が逆転する、回転が遅い、または不規則 | 外風の影響にて発生する可能性があります                             | 無風状態で確認します            |
| 運転中に異常音や振動がする        | 本体・グリルが確実に据付けられていますか<br>羽根・グリルにほこり・異物が付着していませんか | 据付け直します<br>清掃します      |
| 風が極端に少ない             | 羽根の向きは正しく据付けていますか                               | お手入れ後の据付けを参照し、据付け直します |

- モーターの軸受は回転がなじんで時間が経つにつれ、音が変わることがありますが異常ではありません。

アフターサービス

■修理を依頼されるときは

- 修理料金は  
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。  
●技術料-故障した製品を正常に修復するための料金です。  
●部品代-修理に使用した部品代金です。  
●出張料-製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●ご連絡いただきたい内容

- 品名 パイプ用ファン
- 形名 00-0000
- お買上げ日 年 月 日
- 故障の状況 (できるだけ具体的に)
- ご住所 (付近の目印なども)
- お名前・電話番号・訪問希望日

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内 (住宅用換気送風機)

取扱い・修理のご相談は、まず  
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- お問合せ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目録ならびに製品品質、サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合があります。  
(法令等の定める規定に基づきます)
- あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の条件を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
- 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル 0120-726-471 (無料)

携帯電話・PHS対応  
三菱電機株式会社 中津川製作所 FAX (0573) 66-5659 (有料)

〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

■ご相談対応  
平日(土・日・祝及び弊社休日以外)  
9:00~12:00  
13:00~17:00

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル 0120-56-8634 (無料)

携帯電話・PHSの場合  
TEL 0570-01-8634 (有料)

www.melco.jp

2次元コードでも簡単にアクセスできます。

受付時間365日24時間

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようにおかけください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、パイプ用ファンの補修用性能部品を、製造打切り後6年保有しています。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

| 形名      | 周波数(Hz) | 消費電力(W) | 電圧100V ※特性はJIS C 9603に基づく |        | 質量(kg) |
|---------|---------|---------|---------------------------|--------|--------|
|         |         |         | 風量(m³/h)                  | 騒音(dB) |        |
| V-08PQ7 | 50      | 1.8     | 45                        | 26     | 0.46   |
|         | 60      | 2.1     | 50                        | 28.5   |        |

愛情点検 ☆長年ご使用の換気扇の点検を!

|  |   |  |   |
|--|---|--|---|
|  | ご使用の際このようなことはありませんか。<br>●スイッチを入れても羽根が回転しない。<br>●運転中に異常音や振動がする。<br>●回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です)<br>●こげ臭いにおいがする。<br>●本体据付部に腐食、破損等がある。 |  | 故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。 |
|--|---|--|---|

|                  |                  |               |
|------------------|------------------|---------------|
| お客様メモ            | 形名 V-08PQ7       | お買上げ年月日 年 月 日 |
| サービスを依頼される時便利です。 | お買上げ店名(住所)(電話番号) | ( ) ( ) ( )   |

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

ご使用にあたってのお願い

- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。(中性洗剤をご使用ください)シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうさんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因)

使用方法

運転は壁のスイッチで運転開始と停止を行います。

ご注意

- 冬期、結露によって本体から結露水が滴下することがあります。
- 外気の汚れがひどい場合、壁面に汚れが付着することがあります。

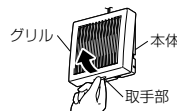
お手入れ

グリル、シャッター、羽根にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約3か月に1度を目安に清掃してください。

- 長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のための点検(「愛情点検」を参照ください)をお願いします。

1.清掃部品のはずしかた

- グリルの取手部を手前に引きながら斜めに持ち上げてはずす。



2.清掃のしかた

- グリルは中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸して汚れを落とすからきれいな水で洗い、よく乾かす。
- 羽根、本体は中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふく。

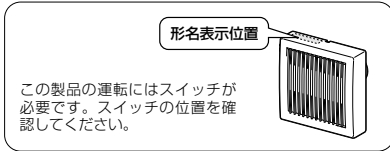


## 三菱パイプ用ファン (給気用) 〔トイレ・洗面所用〕

形名  
V-08PQ7

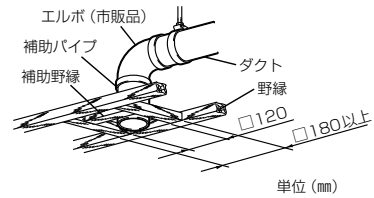
## 据付説明書

工事店様用

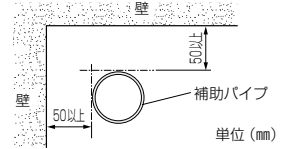


### 天井据付けの場合 (野縁組立とダクト配管)

1. 右図のように野縁組立をし、ダクト配管をする。
2. ダクトの中心から天井板まで 185 mm 以上離して天井板をはる。

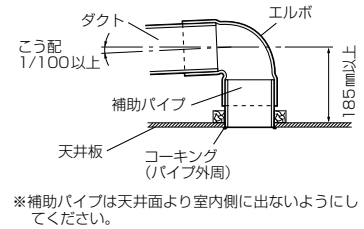


3. エルボと天井板の間は補助パイプを接続する。  
パイプと天井のすき間はコーキング処理を施します。



#### お願い

- ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外側に1/100以上の下りこう配をつけてください。
- ダクトには結露防止のため断熱処理をしてください。
- 天井板に強度がないときは補強材を入れてください。



据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

据付けを始める前に、誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を梱包外側の「警告」「注意」で説明しておりますので、この説明書とともによくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

- 電気工事は電気工事の方が実施してください。
- この製品は居室・トイレ・洗面所に据付けてください。それ以外の用途には使用しないでください。故障の原因になります。
- 直接屋外から給気する場合は、雨水浸入防止のためシステム部材 (ウェザーカバーなど) を据付けてください。また、虫侵入防止のため防虫網付のフードを取付けることをおすすめします。防虫網の点検ができる場所に据付けてください。
- 風雨の影響を受ける場所では耐外風高性能フードを据付けることをおすすめします。壁面汚れ、雨水浸入、異常音発生の原因になります。
- この製品の運転・停止にはシステム部材または市販のスイッチが必要です。

| 形名      | グリル形状   | 電源仕様  | 適用パイプ  | 付属部品        |
|---------|---------|-------|--|-------------|
| V-08PQ7 | 角形格子グリル | 電源プラグ | ●塩化ビニル管<br>…VP、VU (呼び径100mm)<br>●鋼板管 (内径100mm) | ●木ネジ<br>…2本 |

#### お願い

- 高温 (40℃以上) になるところに据付けしないでください。(故障の原因になります)
- 塩害、温泉害の発生している場所には据付けしないでください。(故障の原因になります)
- アルミフレキシブルダクトへの据付けはしないでください。(振動の原因になります)
- システム部材 (ウェザーカバーなど) は壁厚にあったものを選んでください。(壁厚により据付けられないものがあります)
- 天井・壁板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものを取付けてください。
- 火災警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離れたところに据付けてください。
- 寒冷地区 (次世代省エネ基準のⅠ、Ⅱ地区) では使用しないでください。
- 効果的な換気を行うため排気口を設けてください。トイレで使用される場合は排気用換気扇と連動させることをおすすめします。

安全のために必ず守ること ⇒ 梱包箱を確認ください

外形寸法図 ⇒ 梱包箱を確認ください

### 据付方法

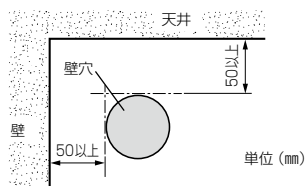
#### 注意

- 湿気が多い場所 (浴室、シャワー付洗面台・衣類乾燥機のある洗面所など)、結露する場所には据付けない (感電・故障の原因になります)

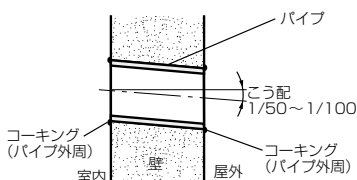
### 1. 据付け前の準備

#### 壁据付けの場合 (壁穴へのパイプの固定)

1. 据付け場所を決めて穴をあける。
  - 壁厚に応じてパイプの長さを決めてください。
  - 必ず床面より 1800 mm 以上のメンテナンス可能な位置に据付けてください。



2. 壁穴にパイプを確実に固定する。  
パイプと壁のすき間はコーキング処理を施します。



※パイプは壁面より室内側にしないようにしてください。

#### お願い

- パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外側に下りこう配をつけ、固定してください。

### 2. 電気工事

#### 警告

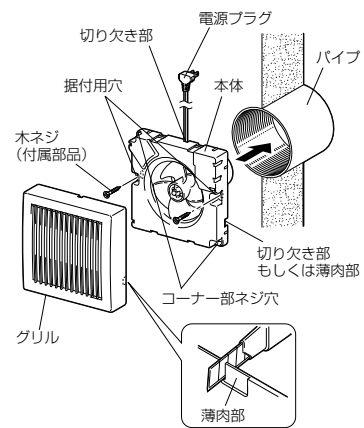
- 交流 100V を使用する (直流や交流 100V 以外を使用すると感電の原因)

#### 注意

- 電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う (接続不良や誤った電気工事は、感電・火災の原因)
- 電気工事は電気工事店に依頼する (感電の原因)

### 3. 本体の据付け (壁据付け・天井据付けともに同様の据付けかたです)

1. 本体からグリルをはずす。
2. 本体の上下を確認してパイプに差し込み、付属の木ネジ2本で本体を固定する。
  - 左右の据付用穴をご使用ください。必要に応じてコーナー部ネジ穴をご使用ください。
  - 電源プラグを左右から出す場合は電線をかみ込まないように切り欠き部から引き出します。上側の本体切り欠き部は市販のテープでふさいでください。
  - 石膏ボードに据付ける場合は、市販の石膏ボード用アンカーを必ず使用してください。
3. グリルを本体に据付ける。
  - グリルの方向を間違えないよう本体に据付けます。
  - 電源プラグを左右から出す場合はグリルの薄肉部を切り欠き、電線をかみ込まないように切り欠き部から引き出します。
4. 電源プラグを専用のコンセント (単相 100V) に差し込む。
5. 以上の据付けが終了した後、本体とグリルが確実に据付けられているか確認する。
6. 試運転を行う。
  - 換気扇が運転・停止するかを確認してください。
  - 異常な音・振動などないかを確認してください。



#### 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】  
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。  
【設計上の標準使用期間とは】  
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件 (右表による) に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。  
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2 に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものではありません。  
●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。  
●経年劣化とは長期間にわたる使用や取扱いに伴い生じる劣化をいいます。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示しております  
【設計上の標準使用期間】15年  
【設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・炸裂等の事故に至るおそれがあります。】

| 標準使用条件 JIS C 9921-2 |          |                   |                 |
|---------------------|----------|-------------------|-----------------|
| 環境条件                | 電圧       | 単相 100V           | 定格電圧による         |
|                     | 周波数      | 50Hz および 60Hz     | 定格周波数による        |
|                     | 湿度       | 20℃               | JIS C 9603 から引用 |
|                     | 湿度       | 65%               |                 |
| 設置条件                | 標準設置     | 据付説明書による          |                 |
| 負荷条件                | 定格負荷     | 「B」仕様による          |                 |
| 想定時間                | 1年間の使用時間 | 換気時間 <sup>※</sup> |                 |
|                     |          | 2410 時間/年         |                 |
|                     |          | 浴室 2193 時間/年      |                 |
|                     |          | トイレ 2614 時間/年     |                 |
|                     |          | 浴室 1671 時間/年      |                 |

注) 24時間換気のもの、8760時間/年とする。